

令和5年度 総合計画実施計画

| 所属 | 事業名 |
|----------|-----------------------------|
| 政策部政策企画課 | 中海・宍道湖・大山圏域市長会事業負担金（政策企画課分） |

| 事業の目的と目標 | 目的（何のために） | 数値目標 | | | | |
|----------|---|----------|---------|---------|------|---------|
| | 本圏域は全国の主要都市圏に劣らぬ人口規模であり、多様な産業や国内外につながる交通・物流インフラを有している。これらの高いポテンシャルを最大限活用し、日本海側を代表する拠点づくりを進める。 | 項目（成果指標） | R4実績見込 | R5計画 | R6計画 | 目標値 |
| | 目標（何を達成するのか） | 圏域人口（人） | 635,323 | 635,323 | | 600,000 |
| | 単独市では取り組めない、或いは効果が出にくい事業を、圏域5市で連携し、スケールメリットを活かすことで、圏域版総合戦略に掲げた地方創生の取組を推進していく。 | | | | | |

| 事業概要 | <p>【構成市】松江市・出雲市・安来市・米子市・境港市 【オブザーバー】大山圏域7町村（日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町） 【設立年月】平成24年4月（前身の中海市長会は平成19年7月設立） 【事業概要】令和2年度からスタートした第2期圏域版総合戦略に基づき、各市負担金や各種交付金を活用しながら、目標である圏域人口60万人の確保に向け、ビジネスマッチング、山陰いいものマルシェや観光誘客などに取り組む。 松江市負担金のうち、産業振興及び観光振興関係以外の予算を本事業にて計上。 （目標値の目標年度）圏域人口：2060（R42）年度</p> |
|------|---|
|------|---|

| 事業計画 | R4実績見込 | R5計画 | R6計画 |
|------|--|--|-------------------|
| | 圏域5市長の訪台、台北市との覚書締結など、台湾との経済交流事業を進めたほか、IT等人材の確保に向けてインドとの経済交流事業にも継続して取組を行った。また、オンラインを活用した台湾向けネイティブツアー造成、現地商談会を開催するなど、外国人誘客対策事業に力を入れている。 産業振興及び観光振興関係予算は各部において別途計上。 （産業振興13,776千円 観光振興12,890千円） | ウィズコロナへ潮流が強まる状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた海外に向けた取組を推進するとともに、圏域の地方創生を力強く進めていくための基盤となる高規格道路ネットワークの整備促進に向けた取組に力を入れていく。 産業振興及び観光振興関係予算は各部において別途計上。 （産業振興16,669千円 観光振興12,851千円） | 令和5年度中に計画策定の予定です。 |
| | 達成度 | | |
| 1 | 計画目標に向けて順調に推移 | | |

| 歳入・歳出の推移(単位：千円) | | R4 | R5 |
|-----------------|--------|-------|-------|
| | | 決算見込 | 当初予算 |
| 財源内訳 | 事業費 | 8,026 | 7,150 |
| | 国・県支出金 | | |
| | 地方債 | | |
| | その他 | | |
| | 一般財源 | 8,026 | 7,150 |
| 歳入合計 | | 8,026 | 7,150 |

| 課題 | 人口のダム機能を高めるために、圏域で活動する行政・経済界・住民などの共通の目標や方向性といった圏域振興の指針である圏域振興ビジョンを念頭に置きつつ、第2期圏域版総合戦略の着実な実施と、PDCAサイクルによる効果検証を踏まえた取組を推進していく必要がある。 | 方向性 | 圏域市長会事業の推進はもとより、各市の事業でも連携・協力するとともに、第2期圏域版総合戦略に基づく経済界との更なる連携強化、また、共通課題の解決に向けた施策なども推進していく。事業実施にあたっては感染症の状況を注視し、圏域市長会予算の弾力的な見直しや組み替えなど柔軟な事業展開を図る。 |
|----|---|-----|--|
|----|---|-----|--|

| | | |
|---------|------|---------------------|
| 松江市総合計画 | 基本目標 | なかまづくり |
| | 基本施策 | 宍道湖・中海を囲むエリアはひとつのまち |
| | 主要施策 | |

| R5スケジュール | 時期 | 実施内容 | 時期 | 実施内容 |
|----------|-----|----------------|----|------|
| | 8月頃 | 第1回圏域市長会総会 | | |
| | 2月頃 | 第2回圏域市長会総会 | | |
| | 随時 | 幹事会、担当課長会 | | |
| | 通年 | 産業・観光・環境等の連携事業 | | |

本事業に関する主要データ

- 【主な事業】
 - 産業振興 …台湾・インドとの経済交流
ビジネスマッチング
産学・医工連携、山陰いいものマルシェ
 - 観光振興 …圏域インバウンドプロモーション
国内広域観光プロモーション
圏域観光再生支援
 - 環境保全 …自然環境の豊かさ・保全に係る普及啓発
 - 連携と協働…圏域インフラの整備推進（新幹線整備など）
文化・スポーツ交流、移住・定住等促進
防災対策



R4 山陰いいものマルシェ



子ども探検スクール(海岸清掃・環境学習会)



台北市と交流促進覚書を締結



圏域8の字ルート研究会の立ち上げ(総会の様子)

| R5節別当初予算額内訳（千円） | | | |
|-----------------|-------|-----|-------|
| 節名称 | 金額 | 節名称 | 金額 |
| 負担金補助及び交付金 | 7,150 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 事業費計 | | | 7,150 |